

百歳おめでと 月潟の野上マスさん。



月潟の野上マスさんは、本年めでたく百歳を迎えられます。これをお祝いするために、去る九月十四日、村長と県知事(代理)が野上さん宅にお伺いし、お祝い品をお届けしました。

野上さんは百歳といっても大変お元気で、若いもんには負けられないと意気盛ん。布団のあげおろし食事の準備など全部ひとりでする。

村長も県知事(代理)も野上さんのお元気な様子を見て「私たちも野上さんにあやかっけて長生きしたいものです」と言っておいでました。

野上さん、おからだを大切にしてください。もともと、もともと長生きしてくださいね。百歳、心からお祝い申し上げます。

昭和五十七年度月潟村敬老会が 開催されました。

去る九月十五日、月潟小学校を会場に、月潟村敬老会が開催されました。(写真)

当日は天候にも恵まれ、十時半の開会を待ちきれないお年寄りの方々も多く、九時には多数の方々が会場に来られました。

本年敬老会にご招待した方は三六五名、うち二四〇名の方々が出席され、年々盛んになっていきます。式は十時半、村長のあいさつに始まり、国会議員、村議会議長の祝辞、そして白根警察署交通課長の記念講演で式典を終了。午後からは婦人会の皆さんや保育所園児の踊り、村内の踊りの会の皆さんによるアトラクションを楽しんで無事終了しました。

お年寄りの皆さん、おからだには十分お気をください。来年の敬老会にもまたお元気なお顔を

- お見せ下さい。
- ◎ 敬老会で表彰された方々。
- 一、金婚
 - 曾山菊松・キヨ 殿
 - 小山栄一・トシ 殿
 - 登石善八・トミイ 殿
 - 小林末作・ミイ 殿
 - 二、米寿
 - 間島吉治 殿
 - 木村マキ 殿
 - 土田モト 殿
 - 小林マツ 殿
 - 三、九十歳
 - 関根喜作 殿
 - 四、百歳
 - 野上マス 殿

今年も、児玉正平さんが一位!!

二十世紀梨の品質向上と共販体制の確立を図ろうと九月十七日に果実品評会が開催されました。

今年、例年と趣向を変え農協に出荷された中から「L」一箱を無作為に抽出し、翌日、村、農協、共済組合、普及所の担当職員で審査を行ったものです。

- 二十世紀梨果実品評会
- 二位 時田忠卯一(下曲通)
 - 三位 友坂信徳(上曲通)
 - 三位 長沼清一(月潟)
 - 三位 小湊 真(大別当)
 - 三位 竹内久衛(月潟)
 - 精度賞 桜沢正美(下曲通)
 - 団体一位 下曲通支部 (敬称略)



五、老人クラブ表彰
(老人クラブ役員として会の発展に尽くされた方々)

- 田村忠吉 殿
- 河井忠作 殿
- 平野与一 殿
- 吉川ミカ 殿
- 小林惣平 殿
- 長岡昌平 殿
- 金塚関松 殿
- 後藤安衛 殿

助け合いましよう!!

「愛の献血」協力ありがとうございました。

私たちは、いつ災害や病気で血液不足になるかれません。健康なときこそ助け合う心をもつて持ち合えたいと思います。今回も沢山の方が協力下さいました。氏名を掲げ感謝の意を表しました。尚、今回で二十回提供者(高木宏信氏)がおいでになりました。月潟村で行った中では今回が一番多くの方から協力していただきました。今後共各位のご協力をお願い致します。

- 次回(一月六日)の予定です。
- ◎大別当17
- 小林 良栄 金子 玲子
 - 小武内克哉 小武内紀子
 - 小武内明浩 五十嵐藤重
 - 加藤 進 笠原シズエ
 - 小湊 忠八 伊藤 正男
 - 小武内 浩 伊藤 正美
 - 村井 健治 伊藤ミノリ
 - 深沢 幸喜 五十嵐義雄
 - 深沢 まみ
- ◎西堂場5
- 村井美枝子 神林 安子
 - 田辺美代江 田辺 美子
 - 上曲通6
 - 小川 繁 友坂 信儀
 - 大関 タツ 野沢 良平
 - 木村 礼子 野沢 栄
- ◎東長島2
- 野内 厚子 丸山 愛子
- ◎下曲通9
- 和 昇 和 昇
 - 桜沢 正美 金子 彰一
 - 藤村 和明 藤村 征一
 - 阿部 成雄 河合 成一
 - 時田忠卯一
- ◎東長島2
- 野内 厚子 丸山 愛子
- ◎木滑6
- 高木宏信 磯員 幸枝
 - 間島和代 児玉与一
 - 岩本 巧
- ◎釣寄4
- 島田トシ子 岩本 巧

「大にいがたまつり」が 開催されます。

県では、九月一日から十二月三十一日までの間、新潟県観光キャンペーンを実施していますが、その主催事項として次のとおり「大にいがたまつり」を実施いたします。

- ◎日程
- (1) 創作民謡発表会
 - 十一月十九日(午後六時から)
 - 新潟市体育館(入場無料)
 - (2) 郷土料理と地酒まつり
 - 十一月二十日(午後一時から八時まで)
 - オークラホテル新潟
 - (3) 世界と新潟のまつり (入場無料)
 - 十一月二十日(午後六時から)
 - 十一月二十一日(午後三時から)
 - 県民会館大ホール (入場料 五百円)
 - (4) 谷村新司、海援隊コンサート
 - 十一月二十四、二十五日
 - 県民会館大ホール
 - 入場料 A席二千五百円
 - (5) ふるさと芸能祭、越路おどり
 - 十一月二十七日(午後六時から)
 - 十一月二十八日(午後一時から)
 - 新潟市体育館(入場無料)
 - (6) 農林水産業まつり
 - 十一月二十二日
 - 新潟市体育館(午前十時から午後四時) (入場無料)
 - (7) 新潟の物産と観光展
 - 十一月十五日(二十三日)
 - 新潟市大和新潟店(十七日は除く)



◎入場券について

入場無料イベント(1)創作民謡発表会。(5)ふるさと芸能祭、越路おどりと有料(五百円)の(3)世界と新潟のまつりについては、イベント名、開催期日、名前、住所記入の上、往復はがきで申込みください。

◎入場券について

あて先 〒九五〇 新潟市東大通一〇二二五
北越ビル第一ビル内大にいがたまつり運営事務局 電話〇二五二

検察審査会って どんなところ?

検察審査会は、国民の中から「くじ」で選ばれた十一人の検察審査員により、検察官の仕事に国民のありのままの声を反映させ、これを明るく正しくしようとする国の機関です。

わが国では、検察官だけが被疑者を裁判にかける(起訴する)か、かけない(不起訴にする)かを決めることになっています。ところで、検察官が起訴した事件については、裁判所がチェックできます。しかし、検察官が不起訴にした事件については、裁判所は、全く立ち入ることはできません。その場合にこれをチェックする役目をもつのが検察審査会なのです。

検察審査会は、被害者などの申立てにより検察官が事件を不起訴にしたことが正しかったかどうか、例えば事件の捜査が不十分であったり、事件の判断を誤ったりとどしてないか一を審査するところなのです。

詳しくお知りになりたいときは
新潟検察審査会事務局へ
新潟地方裁判所内
電話 〇二五二一
二四一三二